

事業所名	放課後等デイサービス掛川駅東校
------	-----------------

公表日 令和8年1月30日

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	○		・法令に遵守したスペースを確保し、利用児が快適に安心して過ごせるよう配慮している。	
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	○		・児童福祉法に基づき必要とされる職員数を配置している。	
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	○		・活動と学習の部屋を分ける等、構造化している。 ・段差など利用児に応じた安全性の確認をしている。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	○		・毎日の清掃、アルコール消毒を徹底し、清潔な空間を保っている。 ・床に物を置かず、広いスペースの確保をしている。	
	5 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	○		・個別の対応が必要な時にはクールダウンに使用できる場所を確保している。	
業務改善	6 業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	○		・毎月職員会議を行い、情報共有を行っている。 ・支援後に振り返りを行い、支援の質の向上を図っている。	
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		・年に1回アンケートを行い、保護者様からの評価や改善点を職員で共有し、業務改善ができるように努めている。	
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		・業務を行う上で気になる点が出た時には、その都度職員間で話し合いの場を設けている。 ・毎月職員会議を行い、支援の質の向上や業務に対する意見を聞く機会を設けている。	
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		○	・現在は第三者による外部調査は行っていない。	・今後、必要に応じて外部評価を取り入れ、業務改善に繋げていきたい。
	10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	○		・外部研修や職場内研修を行っている。	
	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	○			・HPで公表している。
	12 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	○		・計画期間ごとにモニタリングを行い、利用者や保護者の意向を取り入れた支援計画を作成している。	
	13 放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	○		・利用者の日々の様子を職員間で共有し、課題に応じた支援方法を検討している。	
	14 放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	○		・支援会議を行い、支援計画の内容を共有している。複数の職員で意見を出し合い、多角的な視点から考えることでより児童に合った支援計画になるようにしている。	
	15 こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	○			

適切な支援の提供	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	○		・定期的なアセスメントを行ったうえで、利用者や保護者のニーズに合わせた支援計画を作成している。	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	○		・常勤職員を中心に、職員全員で案を出し合い、意見を取り入れながら立案している。	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	○		・いろいろな分野のプログラムを取り入れるよう工夫している。 ・季節に合ったプログラムを取り入れている。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	○		・利用者の発達段階に応じた集団・個別の課題を分析し、支援計画に反映させている。 ・発達段階に合わせてスモールステップで取り組めるように工夫している。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	○		・支援前にミーティングを行い、担当者を中心に支援の内容を確認、役割分担をして連携が図れるように努めている。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	○		・活動終了後に支援の振り返りを行い、職員同士で話し合いをしている。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	○		・ケース記録を記入し、職員間で情報共有が出来るようにしている。 ・記録し、振り返ることで検証・改善に繋げている。	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	○		・6ヶ月毎にモニタリングを行い、支援計画の改善、見直しを行っている。	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	○		・ガイドラインを全職員で共有し、活動時には個々の発達段階に合わせた支援を行っている。	
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	○		・余暇活動等選択肢を多くし、自分で選べるようにしている。 ・利用者が自分で選べるように声掛けし、サポートしている。	
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	○		・サービス担当者会議が開催される場合には児童発達支援管理責任者が参加している。	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	○			
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	○		・各小学校の下校時刻表や年間計画の情報を共有していただき、送迎が確実に出来るようにしている。 ・送迎時のトラブルにすぐに対応できるように連絡体制を整えている。	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	○		・ひまわり児童発達支援の利用者の情報を共有しその後の支援に役立てている。	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。		○		・現時点では事例がないが、今後対象者がいた場合は情報共有していく。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	○			
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。		○	・支援時間が限られている為、地域交流が難しい状況である。	・支援時間の状況、利用児の状態に応じて必要があれば考慮していく。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	○		・年3回程度開催される自立支援協議会には児童発達支援管理責任者が参加している。	

	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	○		<ul style="list-style-type: none"> ・児童発達支援管理者が定期的に面談を行い、利用者の状況や課題について共通理解を図っている。 ・お迎えの時に口頭で伝えたり、連絡ノートを使って毎日その日の様子を伝えている。 	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。		○		<ul style="list-style-type: none"> ・家族支援プログラムは現在行っていないので、今後保護者の要望を聞きながら取り入れていけるように検討したい。
保護者への説明等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	○		<ul style="list-style-type: none"> ・契約時に重要事項説明書の説明を必ず行っている。 ・変更時は速やかに保護者に伝えている。 	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	○		<ul style="list-style-type: none"> ・放課後等デイサービス提供を作成する際には必ず保護者と面談を行い、意向を確認しながら計画を作成している。 	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	○		<ul style="list-style-type: none"> ・利用者一人一人の計画を立て、支援内容について説明し、同意を得ている。 	
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	○		<ul style="list-style-type: none"> ・送迎時や電話等で随時相談に応じ、適切な助言を行えるよう努め、保護者との関係を深めている。 	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	○		<ul style="list-style-type: none"> ・年に2回以上、保護者会を開催し、保護者同士が交流できる機会を設けている。 ・親子、兄弟で参加できるイベントを8月に開催した。 	
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	○		<ul style="list-style-type: none"> ・電話や来所で苦情があった場合には速やかに対応出来るように体制を整えている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・苦情等申立の窓口を設置し、契約時に説明している。 ・申立があった場合は速やかに対応するよう体制を整えている。
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	○		<ul style="list-style-type: none"> ・毎月ひまわり通信を発行し、写真も使用しながら日々の活動内容が伝わるように工夫している。 ・休業日や長期休暇の活動内容は別途詳細を配布している。 	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○		<ul style="list-style-type: none"> ・個人情報の取り扱い契約書に署名いただき、同意を得ている。 ・個人情報取り扱いに関する規定を定めている。 	
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	○		<ul style="list-style-type: none"> ・連絡ノートを活用し、こまめに連絡を取っている。 ・送迎時に保護者様と情報の共有をしている。 	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。		○		<ul style="list-style-type: none"> ・今後、地域の人たちと交流する場所があれば参加していきたい。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	○		<ul style="list-style-type: none"> ・契約時に資料をまとめたものを配布し、説明を行っている。 ・毎月1回、様々な災害を想定した訓練を行っている。 	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	○		<ul style="list-style-type: none"> ・避難訓練を毎月1回実施している。 	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	○		<ul style="list-style-type: none"> ・お薬手帳の写しを頂き、服薬等について情報を共有している。 	
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づき対応がされているか。	○		<ul style="list-style-type: none"> ・契約時にアレルギーについて聞き取りをし、必要な対応について確認している。 ・医師の同意の上、保護者の指示書に基づき対応している。 	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	○			
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	○			

52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	○		<ul style="list-style-type: none"> ・すぐに記入できる場所にヒヤリハット記入用紙を設置し、有事の際は速やかに記入、その後対策等話し合い、職員で共有できるようにしている。 	
53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	○		<ul style="list-style-type: none"> ・年1回以上、虐待防止に関する研修を行い、職員で共通理解を深めている。 ・虐待防止に対するセルフチェックを毎年行い、振り返りをしている。 	
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	○			<ul style="list-style-type: none"> ・現時点では事例がないが、今後対象者がいる場合は放課後等デイサービス計画に必ず記載し、保護者に了承を得るようにする。